



MNAMIHIMABARA MAP
Produced by
Map Design
Idea Kobo
©2007

400年前、天正少年使節が持ち帰った印刷機が復元されて加津佐図書館に展示されています。

1567年ポルトガル船3隻が入港したのを初めとし、口之津には5度の南蛮船が来航。良港として広くヨーロッパにまで知られるようになり、今では、わずかに残る石垣が当時の面影を残しています。

原城の発掘調査で出土した遺物が展示されています。おびただしい人骨が埋まるレスリカに息をのみます。見学自由、月曜休み。

1637年11月から翌年2月、島原・天草の農民3万7千人が天草四郎時貞を総大将としてこの原城に立て籠りました。寄せる幕府軍12万との壮絶な攻防の末、ついに落城。一揆衆のほとんどは惨殺されました。

南島原市 いまむかしめぐり

★ 主な観光ポイント ● 海水浴場 □ トイレ ● 市役所・総合支所

☀ 温泉 🏕 キャンプ場 🚗 車イストイレ 🚔 警察

🏛 主な文化財 🏰 国指定 🏠 県指定 🌳 国天然 🌳 県天然

セミナリヨの生徒達を訪ねてみよう
天正遣欧使節の4人、イエス会の中等教育機関である有馬のセミナリヨの生徒をイメージしたモニュメントが、町中にたたずんでいます。

島原手延べそうめん
厳選された小麦粉と雲仙のおいしい水、350年受け継がれた確かな技術で、うまいそうめんが出来ます。